

エンジョイ☆ こころんファミリー

令和元年（2019）年度 第2号



- こころんファミリー研修会、アンケート集計結果
- 令和元年度調査結果
- 委員会からのお知らせ

調査結果

実施時期：令和元.12.1～令和2.1.27

対象人数：24名

回答数：14名

※調査にご協力ありがとうございました。



《基本情報》

- 活動年数 1年未満・・・7名 1年以上3年未満・・・2名
3年以上6年未満・・・2名 6年以上・・・3名
- 年齢 50代・・・11名 60代・・・3名
- 性別 男女比 1：1

《満足度調査》

- ご自身について 少し変わった57%、変わらない29%
- 患者さんとの関わりについて
大変満足している・・・4名 やや満足している・・・3名
普通・・・5名
- 病院職員との関わりについて
大変満足している・・・4名 やや満足している・・・3名
普通・・・5名
- 当センターのボランティア活動について
・ボランティアを導入され、風通しの良い精神科病院だと思います。
- 今後の活動内容について、希望する活動について
・手品、病棟内散歩
・セミナー、話し相手、電話相談

活動紹介

活動の種類	概要
運動系プログラム	クラ・スポ(太極拳あり)、テニス、健康教室、3B体操
学習系プログラム	栄養教室(調理実習)、心理教育、感染対策セミナー、コミュニケーションセミナー
創作・共同作業プログラム	ガーデニング&美文字、園芸、陶芸、共に友活動、フラワーアレンジメント、ペーパークラフト

研 修 会

プログラム

• 講義

①「不安」のお話

講師：森医師

②「ポジティブに捉える」

講師：佐野作業療法士

• インフルエンザ予防接種（希望者）



こころんファミリー研修会アンケート結果（参加人数14名、回答14名）

1. 研修場所について
良かった…14名

2. 研修時期・時間について
良かった…12名
短かった… 2名

3. 研修内容について

①良かった点

- ・「不安」の話、とても参考になりました。自分にも仕事にも活かそう。
- ・家族にも不安を強く感じる人がいるので、勉強になりました。
- ・精神科の服薬について副作用や影響について考えることがあります。

②改善して欲しい点

- ・時間が短かった。

4. 今後、どのような研修をしてほしいか。

- ・障害理解や受容について。
- ・発達障害の人との関わり方について知りたい。
- ・事例から、一般市民のボランティアのできること



お知らせ

1. 図書リサイクルについて

12月11日に、中央図書館からリサイクル書籍を回収してきました。また、古い書籍の廃棄や選別を行い、様々なジャンルの書籍を揃えました。図書は外来待合室や病棟で閲覧できます。



2. 令和2年度こころん☆ファミリー養成講座

当センターの医師・精神保健福祉士などによる講義、体験学習、グループワークなどを行います。

期間：令和2年6月11日（木）～7月16日（木）

定員：30名程度

対象：精神保健福祉法ボランティアに興味があり、当センターで活動できる静岡市近郊にお住まいの方

★詳細は、当院HP (<http://www.shizuoka-pho.jp/kokoro/>) の「ボランティアのご案内」をご覧ください。

問い合わせ

静岡県立こころの医療センター 〒420-0949 静岡市葵区与一4丁目1-1
TEL：054-271-1135（代表）